



**ASRock  
GAMING**

MAKE 'EM PRAY

**G10**

**AC2600**

**GAMING  
ROUTER**



ユーザーマニュアル

バージョン 1.0  
2015 年 10 月発行  
Copyright©2015 ASRock INC. 無断複写・転載を禁じます。

## 著作権について：

当文書のいかなる部分も、ASRock の書面による同意なしに、バックアップを目的とした購入者による文書のコピーを除いては、いかなる形式や方法によっても、複写、転載、送信、または任意の言語へ翻訳することは禁じます。

当文書に記載されている製品名および企業名は、それぞれの企業の登録商標または著作物であることもあり、権利を侵害する意図なく、ユーザーの便宜を図って特定または説明のためにのみ使用されます。

## 免責事項：

当文書に記載されている仕様および情報は、情報提供のみを目的として付属されており、予告なく変更する場合があります。その整合性や正確性について、ASRock がなんらの確約をするものではありません。ASRock は、当文書での誤記や記載漏れについて一切の責任を負いかねます。

本文書の内容について、ASRock は、明示的にも黙示的にも、黙示的保証、商品適格性、または特定目的への適合性を含む、いかなる種類の保証もいたしません。

いかなる状況においても、たとえ ASRock が当文書や製品の欠陥や誤りに起因する損害の可能性を事前に知らされていたとしても、ASRock、取締役、役員、従業員、または代理人は、いかなる間接的、専門的、偶発的、または必然的な損害(利益の損失、事業の損失、データの損失、事業の中断などを含む)への責任を負いかねます。



## 規制情報

FCC 準拠に関する声明および宣言：ASRock Wireless は、この装置が FCC 規則のパート 15 および規制に準拠していることを宣言します。本装置の操作は次の 2 つの条件に従います：

- 本装置は有害な干渉を発生しない。
- 本装置は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信したすべての干渉を受け入れる。

FCC 通知：本装置は FCC 規則のパート 15 に定められたクラス B デジタル装置の制限に準拠していることが試験によって確認されています。これらの制限は、住宅地で装置を使用したときに、干渉を防止する適切な保護を規定しています。本装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、または放射する可能性があるため、本装置のマニュアルに記載された指示に従って設置および使用しないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置条件において干渉が起きないことを保証するものではありません。本装置がラジオまたはテレビ受信に干渉する場合は(装置をオン/オフすることで確認できます)、次のいずれかの措置によって干渉が解決してください：

- 受信アンテナの向きや設置場所を変える。
- 装置と受信機の距離を広げる。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに装置を接続する。
- 販売代理店またはラジオやテレビの専門技術者に相談する。

FCC 注意: 責任を担う当事者からの明示的な承認を得ることなく変更または修正を加えると、ユーザーが本装置を使用する権利が無効になります。

## 重要な注記 :

### 放射線被ばくに関する声明

本装置は制御不能な環境に対する FCC 放射線被ばくに関する制限に準拠しています。エンドユーザーは特定の操作指示を遵守して、RF(無線周波数)被ばくに関する制限に準拠しなければなりません。FCC RF(無線周波数)被ばくに関する制限に準拠するために、本マニュアルに記載されている操作指示を遵守してください。

本送信機はその他のアンテナや送信機と併設したり併用してはいけません。

### カナダ産業省規制準拠に声明:

本クラス B デジタル機器はカナダ ICE-003 に準拠しています。

Cet appareil numérique de la classe B conforme a la norme NMB-003 du Canada

本装置はカナダ産業省規則の RSS 規格に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に従います:

- (1) 本装置は有害な干渉を発生しない。および、
- (2) 本装置は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信したすべての干渉を受け入れる。

Ce dispositif est conforme a la norme CNR- standards d'Industrie Canada applicable aux appareils radio exempts de licence. Son fonctionnement est sujet aux deux conditions suivantes:

- (1) le dispositif ne doit pas produire de brouillage préjudiciable, et
- (2) ce dispositif doit accepter tout brouillage reçu, y compris un brouillage susceptible de provoquer un fonctionnement indésirable.

## 重要な注記

### 放射線被ばくに関する声明:

本装置は制御不能な環境に対する IC 放射線被ばくに関する制限に準拠しています。本装置はラジエータと人体が最低 20cm 離れた状態で設置および操作してください。

### Déclaration d'exposition aux radiations:

Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements IC établies pour un environnement non contrôlé. Cet équipement doit être installé et utilisé avec un minimum de 20 cm de distance entre la source de rayonnement et votre corps.

注意: 5150-5250 MHz の周波数帯で動作する装置は、同一チャンネルモバイル衛星システムと干渉する可能性を減らすために、室内での使用のみを目的としています。

Avertissement: les dispositifs fonctionnant dans la bande 5150-5250 MHz sont réservés uniquement pour une utilisation à l'intérieur afin de réduire les risques de brouillage préjudiciable aux systèmes de satellites mobiles utilisant les mêmes canaux.

## 米国カリフォルニア州のみ

このマザーボードに採用されたリチウム電池は、カリフォルニア州議会で可決されたベストマネジメントプラクティス (BMP) で規制される有害物質、過塩素酸塩を含んでいます。米国カリフォルニア州でリチウム電池を廃棄する場合は、関連する規制に従って行ってください。

「過塩素酸塩物質 - 特別な処理が適用される場合があります。詳しくは、[www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate](http://www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate) をご覧ください」

HDMI™ および HDMI ハイデフィニションマルチメディアインターフェース、ならびに HDMI のロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。



## 電源供給

製品の電源供給は表示ラベルに記載されている電源仕様に準拠しなければなりません。

電源供給はクラス II かつ IEC60950-1/EN60950-1、第 2.5 節に定められた要件を満たす制限電源 (Limited Power Source) であり、製品のラベルに記載されている定格でなければなりません。国の規格または現地の規格を満たすことを試験して承認されなければなりません。

ASRock ウェブサイト: <http://www.asrock.com>

# 内容

<b>第1章 はじめに</b>	<b>1</b>
1.1 パッケージの内容	1
1.2 無線ルーターラベル	1
1.3 ルーターの配置	2
<b>第2章 無線ルーターの概要</b>	<b>3</b>
2.1 前面図	3
2.2 背面図	4
<b>第3章 無線ルーターのセットアップ</b>	<b>5</b>
3.1 接続	5
3.2 ネットワーク設定	6
3.2.1 ワイヤードネットワーク	6
3.2.2 ワイヤレスネットワーク	7
<b>第4章 セットアップウィザード</b>	<b>9</b>
4.1 セットアップウィザードを初めて起動する	9
<b>第5章 ダッシュボード</b>	<b>14</b>
5.1 概要	14
5.2 一般設定	15
5.2.1 WAN Information (WAN 情報)	15
5.2.2 Wireless Information (ワイヤレス情報)	16
5.2.3 Client Information (クライアント情報)	17
5.2.4 USB Information (USB 情報)	17
5.2.5 Advanced (詳細)	18

5.2.6	Guests (ゲスト)	18
5.2.7	Parental Control (ペアレンタルコントロール)	19
5.2.8	Lighting (ライティング)	19
5.2.9	WiFi	19
<b>第 6 章 詳細設定</b>		<b>20</b>
6.1	ワイヤレス設定	20
6.1.1	Wireless (ワイヤレス)	21
6.1.2	Guest (ゲスト)	23
6.1.3	WPS	24
6.2	LAN 設定	25
6.3	WAN 設定	27
6.3.1	Internet (インターネット)	27
6.3.2	Port Trigger (ポートトリガー)	28
6.3.3	Port Forwarding (ポート転送)	28
6.3.4	DMZ	29
6.3.5	DDNS	29
6.4	QoS 設定	31
6.5	Parental Control (ペアレンタルコントロール)	32
6.6	Firewall (ファイアウォール)	33
6.7	USB Application (USB アプリケーション)	34
6.8	Administration (管理)	35
6.8.1	Router Status (ルーターステータス)	35
6.8.2	Operation Mode (動作モード)	35
6.8.3	Set Password (パスワードの設定)	36

6.8.4	Firmware Upgrade (ファームウェアアップグレード)	37
6.8.5	Self Healing (セルフヒーリング)	37
6.8.6	Restore / Save (復元 / 保存)	38
6.8.7	System Log (システムログ)	39
<b>第7章 ASRock ルーターアプリ</b>		<b>40</b>
7.1	登録	40
7.2	サインインする	42
7.3	ルーターを追加する	43
7.4	ルーター設定	44
7.5	赤外線制御	45
7.6	ストレージ	47
<b>第8章 トラブルシューティング</b>		<b>48</b>
8.1	ネットワークを再起動する方法	48
8.2	ワイヤレス設定	48
8.3	ルーターへの電源投入時の標準的な LED 挙動	48
8.4	ルーターにログインできない場合	49
8.5	インターネットにアクセスできない場合	49
8.6	ワイヤレス接続	50
8.7	工場出荷時のデフォルト設定を復元する	50
<b>付録 - 工場出荷時デフォルト設定</b>		<b>51</b>
<b>付録 - 仕様</b>		<b>52</b>



# 第1章 はじめに

ASRock AC2600 G10 Gaming Router には 4 本の高性能内部アンテナが装備されています。組み合わせて 2.53Gbps の速度を提供します。ご自宅で大量のネットワークトラフィックが必要な場合に最適です。ダイナミックなクオリティ・オブ・サービス (QoS) 機能が、デバイスのネットワーク性能を最適化します。ASRock アプリを使用すれば、家庭電気製品を遠隔制御することもできます。

## 1.1 パッケージの内容



- ASRock AC2600 G10 Gaming Router



- HDMI 2-in-1 ルーター



- 電源アダプタ



- ネットワーク RJ45 ケーブル



- Micro USB ケーブル



- HDMI ケーブル

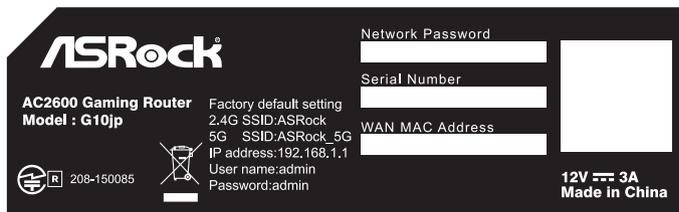


- クイックインストールガイド



元の梱包材は保管してください。後で修理や交換など保証サービスのために必要になることがあります。

ワイヤレスルーターの背面に貼付されているラベルで、シリアル番号、ポートコネクタ、および、デフォルトのログイン情報をご確認いただけます。



\* 本文書に記載されている画像は参照用です。ご購入いただいた製品と異なる場合があります。ルーターに貼付されているラベルには、ログイン情報、WiFi ネットワーク名、ネットワークパスワード、MAC アドレス、および、シリアル番号が記載されています。

### 1.3 ルーターの配置

無線ルーターと接続したクライアントデバイスのワイヤレス信号が最も良く伝送されるように、下のガイドラインに従ってルーターを配置してください。

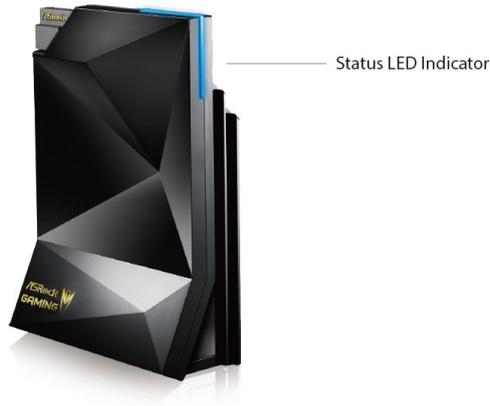
- その他のネットワークデバイスの無線カバレッジを最大化するために、無線ルーターを中央に配置してください。
- 無線ルーターを高い場所に設置して、ルーターとその他のデバイスの間の壁や天井を最小限に抑えます。
- 無線ルーターは大きい金属面、大きいガラス面、および、絶縁壁から離して設置します。
- 無線ルーターが AC 電源コンセントとワイヤーで接続するコンピュータ用のイーサネットケーブルに近い場所にあることを確認してください。

## 第2章 無線ルーターの概要

この章では、無線ルーターの重要なコンポーネントの位置を示す図について説明します。

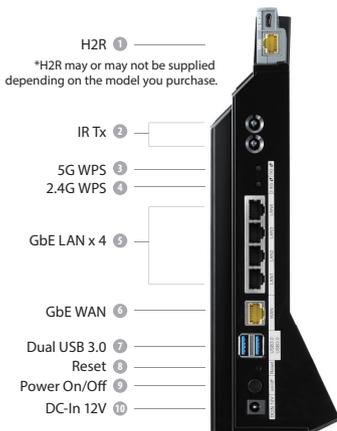
### 2.1 前面図

ASRock ルーターの前面にあるステータス LED でさまざまな状態を確認できます。



					
濃い青色で点滅	濃い青色で点灯	黄色で点滅	黄色で点灯	明るい青色で点滅	明るい青色で点灯
起動しています	インターネットに接続されています	ADSL モデムが検出されません / WPS 接続に失敗しました	モデムが検出されましたが、インターネット接続がありません	WPS 対応デバイスに接続していません	WPS に接続されています

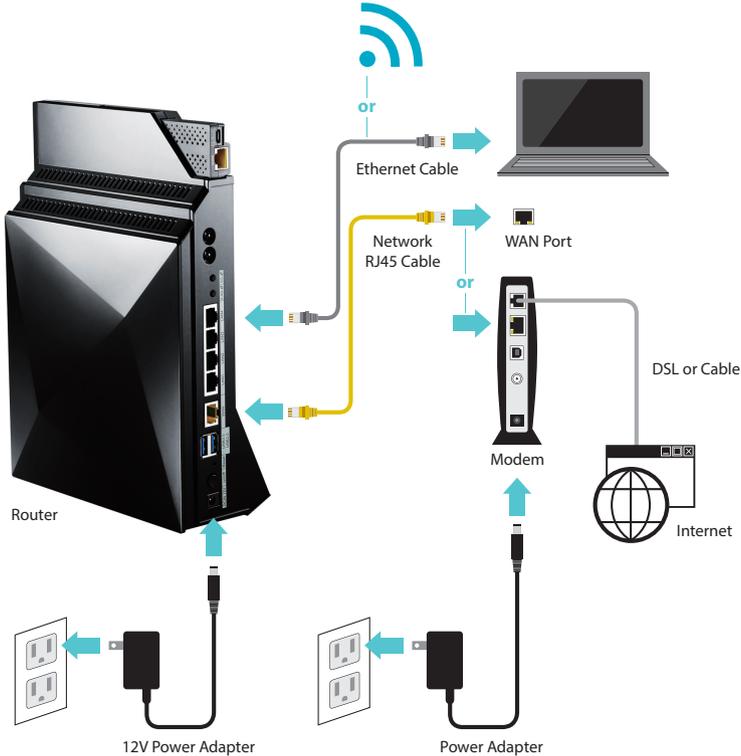
## 2.2 背面図



番号	説明	機能
1	HDMI 2-in-1 ルーター (H2R)	無線アクセスポイントまたは HDMI Miracast / EZplay と DLNA * 購入されたモデルによっては H2R が付属していない場合があります。
2	赤外線送信機	受信機と通信します。
3	5G WPS ボタン	このボタンを押して、5GHz 帯域幅の WPS を使用し、パスワードを使用せずワイヤレスネットワークに接続します。
4	2.4G WPS ボタン	このボタンを押して、2.4GHz 帯域幅の WPS を使用し、パスワードを使用せずワイヤレスネットワークに接続します。
5	LAN1~4	ローカルコンピュータとその他のワイヤードネットワークデバイスの接続用にローカルイーサネットポートが 4 個装備されています。
6	WAN ポート	ネットワークケーブルをこのポートに接続して WAN 接続を確立します。
7	USB3.0 ポート	USB プリンタ、フラッシュドライブ、および、その他の USB デバイスをこのポートに接続して、ネットワーク接続を共有します。
8	リセットボタン	このボタンを押してシステムをリセットします。または、このボタンを 10 秒を超えて押し続けて工場出荷時のデフォルト設定を復元します。
9	電源ボタン	このボタンを押してルーターの電源をオン / オフにします。
10	DC 入力ポート	付属の AC 電源アダプタをこのポートに接続します。

## 第3章 無線ルーターのセットアップ

### 3.1 接続

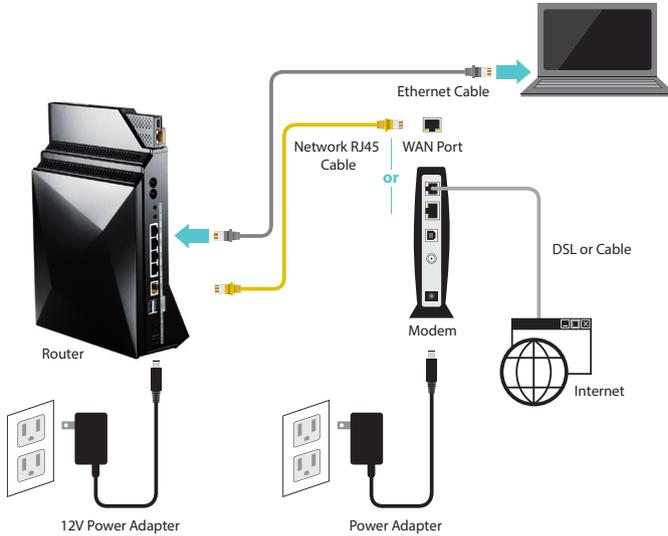


1. モデムの電源を切断して、既存のモデムの電源供給を取り外します。
2. 同梱されている黄色のネットワークRJ45ケーブルの一方の端を G10 Gaming Router の背面にある WAN ポートに接続し、もう一方の端をモデムまたは WAN ポートに接続します。
3. モデムの電源供給を接続してモデムの電源を入れます。
4. 電源コードの一方の端を G10 Gaming Router の背面にある DCIN 12V と記されたポートに接続し、もう一方の端を電源コンセントに接続します。
5. オン / オフボタンを押してルーターの電源を入れます。

## 3.2 ネットワーク設定

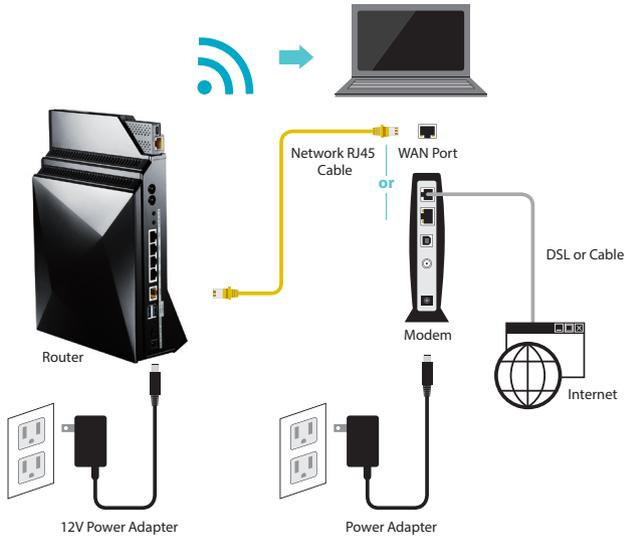
コンピュータ、タブレット、または、スマートフォンを G10 Gaming Router 上のネットワークに接続するには次の2つの方法があります:ワイヤード接続とワイヤレス接続。

### 3.2.1 ワイヤードネットワーク



1. イーサネットケーブルの一方の端を G10 Gaming Router の背面にあるいずれかの LAN ポートに接続し、もう一方の端をデバイスに接続します。
2. ルーター上のステータス LED が濃い青色で点灯していることを確認してください。

### 3.2.2 ワイヤレスネットワーク



デバイスがワイヤレス接続に対応することを確認してください。

\* コンピュータの場合は、ワイヤレスカードまたはアダプタが必要です。ハンドヘルドデバイスの場合は、デバイスの WiFi 設定メニューを開いて、WiFi がオンになっていることを確認してください。

次の2つの方法でデバイスを G10 Gaming Router 上のワイヤレスネットワークに接続できます。

#### (1) SSID とパスワードを使用する

デバイス上で、利用できるネットワークの一覧から Wi-Fi ネットワーク名 (SSID)、「ASRock」または「ASRock\_5G」を選択します。ルーターの底部に一覧表示されているワイヤレスパスワードを入力します。「Connect (接続)」を選択します。

	SSID	ネットワークパスワード
2.4 G	ASRock	(ルーターの底部にあるラベルを参照してください。)
5G	ASRock_5G	(ルーターの底部にあるラベルを参照してください。)

## (2) WPS (Wi-Fi 保護セットアップ)を使用する

WPSはWi-Fi Protected Setup (Wi-Fi プロテクトド・セットアップ)の略語です。WPSはルーターと無線デバイスをより高速かつ容易に接続することを試みる無線ネットワーク規格です。

G10 Gaming Router の背面にある WPS 2.4G/5G ボタンを 5 秒を超えて押し続けます。この段階で、ルーターの前面にあるステータス LED が明るい青色で点滅します。

	ハンドヘルドデバイスを使用する場合は、WPS ボタン  (2本の曲線矢印で表示されます)を押して接続します。
	コンピュータを使用する場合は、Wi-Fi ネットワーク名 (SSID)、「ASRock」または「ASRock_5G」を選択します。「Connect (接続)」を選択します。

WPS が正常に接続されると、ルーターの前面にあるステータス LED インジケータが明るい青色で点灯します。

\*お使いのデバイスによっては WPS 機能に対応しないことがあります。

### LED インジケータの確認:

正常にペアリングされました:



ペアリングに失敗しました:



## 第4章 セットアップウィザード

### 4.1 セットアップウィザードを初めて起動する

ASRock ルーターには直感的なウィザードが付属しています。このウィザードを使って、Internet Explorer、Firefox、Safari、または、Google Chrome などのウェブブラウザ経由でさまざまな機能を容易に設定できます。

デバイスがインターネットに正常に接続されたら、ウェブブラウザを開きます。アドレスバーに無線ルーターのデフォルト IP アドレス **http://192.168.1.1** または「**ASRock.router**」を入力して [Enter] を押します。

 `https://192.168.1.1`

ログインページで、デフォルトのユーザー名「**admin**」とパスワード「**admin**」を入力します。  
注記: アイドル状態が 5 分を超えた場合は、もう一度ログインする必要があります。

IP アドレス	<b>http://192.168.1.1</b> または <b>ASRock.router</b>
ユーザー名	<b>admin</b>
パスワード	<b>admin</b>

セットアップウィザードの手順に従って基本設定を完了し、ルーターの SSID とパスワードを変更してください。

### 1. インターネットに接続する

セットアップウィザードに従ってインターネット接続をセットアップします。

インターネットサービスに加入すると、通常、インターネットサービスプロバイダ (ISP) からインターネットに接続するために必要なすべての情報が提供されます。

デジタル加入者線 (DSL) サービスの場合は、ルーターをセットアップするために次の情報が必要な場合があります：

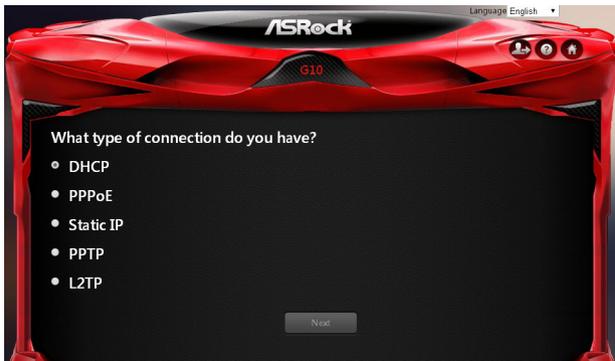
- 固定または静的 IP アドレス設定。(ISP による特別配置)
- ISP ログイン名とパスワード。
- DSL アカウントの ISP 設定情報。

上記の情報がない場合は、ISP まで提供するように依頼してください。

デジタル加入者線 (DSL) モデムは、コンピュータまたはルーターを電話回線に接続するために使用する機器です。電話回線は、インターネット接続用のデジタル加入者線 (DSL) サービスを提供します。

インターネット接続が既に動作している場合は、インターネットにアクセスするためにコンピュータ上で ISP ログインプログラムを起動する必要はありません。

ASRock G10 ルーターが ISP 接続タイプを自動的に検出します。または、使用する ISP 接続タイプを手動で選択できます。



[Next(次へ)] を選択して続行します。

ISP 接続タイプの必要な情報を入力します。

注記: セットアップウィザード設定が完了したら、後で設定をいつでも変更できます。「6.3 WAN 設定」を参照してください。

## 2. 必要な場合はファームウェアを更新します。

ファームウェアの新しいバージョンがある場合は、下の画面が表示されます。[Yes (はい)] を選択すると、直ちにファームウェアが更新されます。



ファームウェアの更新中はルーターの電源を切断しないでください。更新が完了すると、ルーターは自動的に再起動します。

### 3. デフォルトのワイヤレス名 (SSID) とパスワードを変更する

「Wireless Security Setting (ワイヤレスセキュリティ設定)」ページで、デフォルトのワイヤレス名とパスワードを確認できます。

セキュリティを強化するために、デフォルトのワイヤレス名とパスワードを直ちに変更することを強く推奨します。



「I want to change the wireless name and password (デフォルトのワイヤレス名とパスワードを変更する)」を選択して、テキストボックスに希望するワイヤレス名とパスワードを入力します。

注記: 有効なパスワードは少なくとも 8 文字で構成されなければなりません。

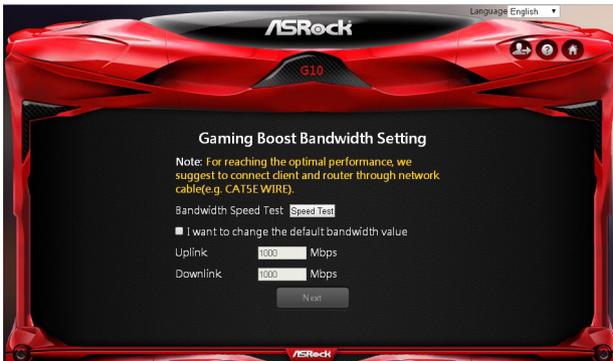
「Copy 2.4G setting to 5G (2.4G 設定を 5G にコピーする)」を選択すると、5G および 2.4G ネットワークの両方で同一のパスワードを使用します。

ログインページがポップアップ表示される場合は、デフォルトのユーザー名「admin」とパスワード「admin」を入力して続行します。

#### 4. Gaming Boost 帯域幅を確認する

ルーターは Gaming Boost にネイティブ対応します。Gaming Boost はインターネットトラフィックを特定して、インテリジェントに管理し、オンラインゲームやビデオゲームコンソールにより広い帯域幅を自動的に割り当てます。ゲーマーはより安定したスムーズなゲームプレイを楽しむことができます。

適切な帯域幅を設定して、最高のゲーミングおよびストリーミング品質を確保してください。



[Speed Test(速度テスト)] をクリックまたはタップして、実際のアップリンク速度とダウンリンク速度を確認します。

「I want to change the default bandwidth value(デフォルトの帯域幅値を変更する)」を選択して、アップリンクの値とダウンリンクの値を入力します。

注記:最適な性能を達成するために、クライアントとルーターをネットワークケーブルで接続してください。

[Next(次へ)] を選択して続行します。

## 5. ルーターは自動的に再起動します。

ルーターは自動的に再起動して設定を適用します。

前の手順でデフォルトのワイヤレス名またはパスワードを変更すると、ルーターが再起動する際に、新しいワイヤレス名 (SSID) とパスワード (キー) を表示するメッセージがポップアップ表示されます。



デバイスがルーターに「ワイヤレス」接続されている場合は、設定した新しいワイヤレス名とパスワードを使用して、デバイスをルーターに接続し直す必要があります。

1. デバイス上でネットワーク一覧を更新します。
2. 新しい Wi-Fi ネットワーク名 (SSID) を選択します。
3. 新しいパスワードを入力します。
4. 「Connect (接続)」を選択します。

正常に接続されると、「Dashboard (ダッシュボード)」ページが自動的に開きます。「Dashboard (ダッシュボード)」ページが自動的に開かない場合は、「Disconnected from router! (ルーターから切断されました!)」ポップアップメッセージで [OK] をクリックまたはタップして、「Dashboard (ダッシュボード)」ページを開きます。

## 第5章 ダッシュボード

### 5.1 概要

ダッシュボードを使って、ネットワークのセキュリティ設定、ネットワーククライアントの管理、USB デバイスの監視、および、一般機能の制御ができます。



番号	項目	説明
1	Language(言語)	デフォルトでは言語は英語に設定されています。ドロップダウンリストから異なる言語を選択できます。
2	Login/Logout (ログイン / ログアウト)	これを押してサイトにログインしたり、サイトからログアウトします。
3	Help(ヘルプ)	これを押して ASRock のサポートウェブサイトを開きます。
4	Home(ホーム)	これを押してダッシュボードページを開きます。
5	WAN	WAN(ワイドエリアネットワーク)情報が表示されます。
6	Router(ルーター)	ワイヤレスネットワーク情報が表示されます。
7	Client(クライアント)	ルーターに接続されているクライアントの情報が表示されます。
8	USB	接続された USB デバイスの情報が表示されます。
9	Advanced ( 詳細 )	[Enter] を押して「Advanced Settings(詳細設定)」ページを開きます。
10	Guest(ゲスト)	ゲストネットワーク設定
11	Parental Control (ペア レンタルコントロール)	ペアレンタルコントロール設定
12	Lighting(照明)	ルーター上の LED インジケータを有効または無効にします。
13	WiFi	ワイヤレス SSID ブロードキャストを有効または無効にします。

## 5.2 一般設定

ダッシュボードホームページで、一般設定を確認したり設定できます。設定したら、[Apply (適用)] を押して設定を保存し、ルーターを再起動して設定を有効にします。

詳細設定にアクセスするには、ダッシュボードにある「Advanced(詳細)」項目で [Enter] を押して、その他のオプションを表示します。

### 5.2.1 WAN Information (WAN 情報)

[WAN] を押すと、ポップアップウィンドウが表示されます。ここで WAN 情報を設定したり、接続を有効 / 無効にできます。



- Internet Connection (インターネット接続): ルーターでインターネットにアクセスできます。デフォルトは「ON(オン)」に設定されています。
- Connection Type (接続タイプ): インターネットサービスプロバイダタイプが表示されます。
- WAN IP: WAN IP アドレスが表示されます。
- WAN MAC Address (WAN MAC アドレス): WAN MAC アドレスが表示されます。
- DNS Information (DNS 情報): DNS アドレスが表示されます。
- Gateway Information (ゲートウェイ情報): ゲートウェイアドレスが表示されます。
- Port Scan (ポートスキャン): ネットワークをポートスキャン攻撃から保護します。デフォルトは「ON(オン)」に設定されています。
- DoS Protection (DoS 保護): ネットワークを DoS (サービス拒否) 攻撃から保護します。ただし、これはルーターの性能に影響することがあります。デフォルトでは「OFF(オフ)」に設定されています。

[Apply(適用)] を押して設定を保存し、ルーターを再起動します。

## 5.2.2 Wireless Information (ワイヤレス情報)

[Router(ルーター)] を押すと、ポップアップウィンドウが表示されます。ここでワイヤレス情報を簡単に設定できます。

Wireless Information	
<b>2.4G (edit)</b>	
Wireless Name	ASRock_C
Authentication Method	WPA2-AES
WPA-PSK Key	abcdeabcde
2.4G Wireless MAC address	74:da:38:5d:df:02
PIN Code	58771576
<b>5G (edit)</b>	
Wireless Name	ASRock_C_5G
Authentication Method	WPA2-AES
WPA-PSK Key	abcdeabcde
5G Wireless MAC address	74:da:38:5d:df:03
PIN Code	58771576
<b>Information (edit)</b>	
LAN IP	192.168.1.1
LAN MAC Address	74:da:38:5d:df:00
Apply Cancel	

### 2.4G

- Wireless Name(ワイヤレス名):ワイヤレスネットワークの固有名が表示されます。フィールドで名前を変更できます。
- Authentication Method(認証方法):ワイヤレスネットワークの暗号方法が表示されます。
- WPA-PSK Key(WPA-PSK キー):WPA-PSK キーが表示されます。
- 2.4G Wireless MAC Address(2.4G ワイヤレス MAC アドレス):2.4G ワイヤレス MAC アドレスが表示されます。
- PIN Code(PIN コード):PIN コードが表示されます。

[Edit(編集)] を押して(または、**Advanced(詳細) > Wireless(ワイヤレス) > Wireless-2.4G(ワイヤレス 2.4G)**の順に進んで)、Wireless-2.4 GHz(ワイヤレス 2.4 GHz)設定を行います。

### 5G

- Wireless name(ワイヤレス名):ワイヤレスネットワークの固有名が表示されます。フィールドで名前を変更できます。
- Authentication Method(認証方法):ワイヤレスネットワークの暗号方法が表示されます。
- WPA-PSK Key(WPA-PSK キー):WPA-PSK キーが表示されます。
- 5G Wireless MAC Address(5G ワイヤレス MAC アドレス):5G ワイヤレス MAC アドレスが表示されます。
- PIN Code(PIN コード):PIN コードが表示されます。

[Edit(編集)] を押して(または、**Advanced(詳細) > Wireless(ワイヤレス) > Wireless-5G(ワイヤレス 5G)**の順に進んで)、Wireless-5G(ワイヤレス 5G)設定を行います。

## Information (情報)

- LAN IP address (LAN IP アドレス): デフォルトの LAN IP アドレスが表示されます。
- LAN MAC address (LAN MAC アドレス): LAN MAC アドレスが表示されます。

[Edit (編集)] を押して (または、**Advanced (詳細) > LAN** の順に進んで)、LAN 設定を行います。

[Apply (適用)] を押して設定を保存し、ルーターを再起動します。

## 5.2.3 Client Information (クライアント情報)

[Client (クライアント)] を押すと、ポップアップウィンドウが表示されます。ここでクライアント情報を確認できます。ルーターに接続されているすべてのワイヤードデバイスおよびワイヤレスデバイスの IP アドレス、デバイス名、MAC アドレスが表示されます。



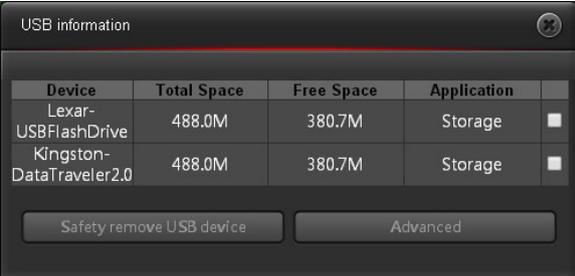
Wireless Devices			
	IP address	Device name	MAC address
1	192.168.1.23	Charity_Liu-PC	c4:04:15:29:43:52
2	192.168.1.2	AlexLiu	54:27:1e:75:e3:d1

Wired Devices			
	IP address	Device name	MAC address

## 5.2.4 USB Information (USB 情報)

[USB] を押すと、ポップアップウィンドウが表示されます。ここで、接続されている USB デバイスのデバイス名、合計容量、空き容量を確認できます。



Device	Total Space	Free Space	Application	
Lexar-USBFlashDrive	488.0M	380.7M	Storage	<input type="checkbox"/>
Kingston-DataTraveler2.0	488.0M	380.7M	Storage	<input type="checkbox"/>

Safety remove USB device      Advanced

- Safely Remove USB Device (USB デバイスを安全に取り外す): 取り外したい USB デバイスを選択し、[Safely Remove USB Device (USB デバイスを安全に取り外す)] を押して、USB デバイスを安全に切断します。
- Advanced (詳細): [Advanced (詳細)] を押して (または、**Advanced (詳細) > USB Application (USB アプリケーション)** の順に進んで)、詳細設定を行います。

USB デバイスをルーターに接続し直す場合は、[Home (ホーム)] を押してダッシュボードページを開き、ステータスを更新します。

## 5.2.5 Advanced（詳細）

[Enter] を押して「Advanced Settings(詳細設定)」ページを開きます。「Advanced Settings(詳細設定)」ページには、ルーター、インターネットポート、Wireless-2.4G(ワイヤレス 2.4G) および Wireless-5G(ワイヤレス 5G) 接続に関する情報のプレビューが表示されます。左側のパネルで、詳細設定を設定する項目を選択します。詳細情報については、「詳細設定」のセクションを参照してください。



## 5.2.6 Guests（ゲスト）

ポップアップウィンドウで、ゲストネットワークを有効または無効にしたり、ゲストアクセスパスワードと利用時間を設定できます。その他のオプションについては、**Advanced(詳細)** > **Wireless(ワイヤレス)** > **Guest(ゲスト)** の順に進みます。

SSID	Password	Duration
<input checked="" type="checkbox"/> ASR_Guest1	12345678	20 minutes
<input type="checkbox"/> ASR_Guest2		30 minutes
<input type="checkbox"/> ASR_Guest3		30 minutes

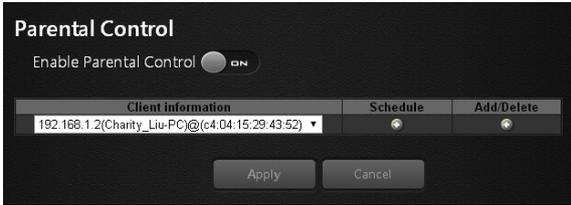
SSID	Password	Duration
<input type="checkbox"/> ASR_Guest1_5G		30 minutes
<input type="checkbox"/> ASR_Guest2_5G		30 minutes
<input type="checkbox"/> ASR_Guest3_5G		30 minutes

Apply Cancel

## 5.2.7 Parental Control (ペアレンタルコントロール)

「Parental Control(ペアレンタルコントロール)」でクライアントのネットワーク使用時間制限を設定できます。このボタンを押してペアレンタルコントロール設定ページを開くか、または、**Advanced(詳細) > Parental Control(ペアレンタルコントロール)**の順に進みます。

1. ドロップダウンリストからクライアントを選択します。
2. 「Schedule(スケジュール)」欄で  を押すと「時間管理」が開きます。ここで、ネットワークにアクセスできる時間をスケジュールしたり選択を解除します。緑色の丸  はネットワークにアクセスできることを意味します。灰色の丸  はネットワークにアクセスできないことを意味します。
3. 「Add/Delete(追加 / 削除)」欄で  を押して、クライアントをペアレンタルコントロール一覧に追加します。
4. [Apply(適用)] を押して設定を保存し、ルーターを再起動して設定を有効にします。



## 5.2.8 Lighting (ライティング)

ルーター上の LED インジケータを有効または無効にできます。



## 5.2.9 WiFi

ワイヤレス SSID ブロードキャストを有効または無効にできます。

注記: WiFi 接続を無効にして、ルーターを再起動する場合は、デバイスをルーターに接続して WiFi を有効にできるルーターサイトにログインするのではなく、ワイヤード接続を使用してください。



# 第6章 詳細設定

## 6.1 ワイヤレス設定

ルーターの周波数範囲は 2.4GHz 帯と 5GHz 帯です。デフォルトでは、ワイヤレスにルーターに接続できるようになっています。ワイヤレス機能がオフの場合は、LAN 接続用のイーサネットケーブルを使用してルーターに接続できます。



## 6.1.1 Wireless (ワイヤレス)

### Wireless(ワイヤレス) - 2.4G/5G



- Enable Radio(ワイヤレス機能を有効にする):ワイヤレス機能を有効または無効にします。デフォルトではワイヤレス機能は「on(オン)」です。ワイヤレス機能をオフにすると、ルーターにログインできません。
- Wireless On/Off Schedule(ワイヤレスオン / オフスケジュール):ワイヤレスネットワークを有効にする曜日を指定できます。
- Wireless Channel(ワイヤレスチャンネル):WiFi ルーターチャンネルを変更してワイヤレス信号を最適化できます。適切なチャンネルの選択方法が不確かな場合は、デフォルトの「Auto(自動)」のままにしてください。
- Wireless SSID(ワイヤレス SSID):サービスセット識別子(SSID)はワイヤレスネットワークに接続する際に使用する名前です。サービスセット識別子(SSID)でネットワークを識別できます。
- Wireless Mode(ワイヤレスモード):デフォルトでは、ワイヤレスモードは「Auto(自動)」に設定されています。802.11ac、802.11n、802.11g、および、802.11b デバイスをワイヤレスルーターに接続できます。
- CTS Protection(CTS 保護):「Clear to send (CTS) Protection(クリアツーセンド(CTS)保護)」モードは、多数の通信デバイスがある場合に、ネットワーク上のコンピュータをワイヤレスルーターに接続できるようにするワイヤレス設定です。802.11b デバイスと 802.11g デバイスが両方ともアクセスポイントに接続されている場合は、「CTS Protection(CTS 保護)」を「ON(オン)」(デフォルト)に設定します。802.11b デバイスは 802.11g デバイスが送信していることを検出できないので、「CTS Protection(CTS 保護)」でそれぞれのデバイスが交互に送信するようにして衝突を防止します。アクセスポイントに接続されているワイヤレスデバイスがすべて 802.11b、または、すべて 802.11g の場合は、「CTS Protection(CTS 保護)」を「OFF(オフ)」に設定します。
- Bandwidth(帯域幅):ワイヤレス B デバイス、ワイヤレス G デバイス、および、ワイヤレス N デバイスで使用する 2.4GHz ネットワークの性能を最大化するために、デフ

オルトの「20/40」のままにしてください。20MHz の帯域幅では 20MHz だけを選択します。5GHz ネットワークの性能を最大化するために、デフォルトの「20/40/80MHz」のままにしてください。

- **Broadcast SSID(ブロードキャスト SSID)**:無線クライアントが関連付けるためにワイヤレスネットワークのローカルエリアを探して、ルーターの SSID ブロードキャストを検出します。ルーターの SSID をブロードキャストする場合は、デフォルトの「ON(オン)」のままにします。ルーターの SSID をブロードキャストすることを希望しない場合は「OFF(オフ)」を選択します。
- **Preamble Type(プリアンブルタイプ)**:デフォルトでは、プリアンブルタイプは「Auto(自動)」に設定されています。ネットワークトラフィックの多いワイヤレスネットワーク用には「Short(短い)」を選択します。ワイヤレスネットワークが旧式のワイヤレスデバイスまたはレガシーワイヤレスデバイスで構成されている場合は、「Long(長い)」を選択します。
- **RTS Threshold(RTS しきい値)**:RTS(リクエストツーセンド)データパケットのサイズを調整します。デフォルトでは RTS 値は 2347 です。値を低くするとスループットが低下しますが、システムは干渉や衝突から短時間で回復します。値を高くすると、スループットが最高速になります。
- **DTIM Interval(DTIM 間隔)**:「配信トラフィック表示メッセージ(DTIM)間隔」で、ルーターがワイヤレストラフィックを複数のホストに高効率でブロードキャストできるようにします。DTIM 間隔またはデータピーコンレートは、スリープ状態のワイヤレスデバイスに信号が送信される前の間隔です。データパケットが配信を待っていることを表示します。デフォルト値は 3 ミリ秒です。
- **TX Power Adjustment(TX 電力調整)**:TX Power Adjustment(TX 電力調整)は、ワイヤレスルーターの無線出力電力 (mW) を調整します。
- **WMM**:ワイヤレスネットワーク上でマルチメディアデータを優先します。

### Wireless Security(ワイヤレスセキュリティ)

- **Authentication Method(認証方法)**:ワイヤレスネットワークの認証方法を選択します。
- **Password(パスワード)**:パスワードを入力してワイヤレスネットワークを保護します。

### Radius Server(Radius サーバー)

RADIUS(Remote Authentication Dial-In User Service)で、ネットワーク上のローカルユーザーおよびリモートユーザーを認証します。RADIUS サーバーは、提供するさまざまなサービスの IP アドレスおよび UDP ポート番号で識別されます。

- **IP**:RADIUS サーバーの IP アドレスを入力します。
- **Port(ポート)**:認証で使用するポート番号が Port(ポート)テキストボックスに表示されることを確認してください。
- **Shared Key(共有キー)**:RADIUS サーバーの共有シークレットキーを入力します。

## 6.1.2 Guest (ゲスト)

**Guest Network(ゲストネットワーク) - 2.4G/5G**

ゲストネットワークは、一時的なビジターに、別の SSID またはネットワークへのアクセス経由でインターネット接続を提供します。その際には、プライベートネットワークへのアクセスは提供しません。

チェックボックスにチェックを入れて、選択した SSID ブロードキャストを有効にし、ゲストアクセスパスワードと利用時間を設定します。[Apply(適用)] を押して設定を保存し、ルーターを再起動します。

## 6.1.3 WPS



### WPS - 2.4G / WPS - 5G

WPS(WiFi Protected Setup)は、デバイスをワイヤレスネットワークに接続できるワイヤレスセキュリティ規格です。

- WPS Function(WPS 機能):WPS 機能を有効または無効にします。デフォルトは「ON (オン)」に設定されています。
- WPS Method(WPS 方法):ルーター上の WPS 押しボタンを押すか、または、「Client PIN code(クライアント PIN コード)」を入力するかを選択します。デフォルトは「Push button(押しボタン)」に設定されています。
- PIN Code(PIN コード):[Start(スタート)]を押して WPS を開始し、PIN コードを指定します。2 分以内にルーター上の WPS ボタンを押します。
- PIN Code Self(PIN コードセルフ):ルーターの PIN コードが表示されます。

## 6.2 LAN 設定

LAN IP 画面で、ワイヤレスルーターの LAN 設定を変更できます。



### LAN Settings (LAN 設定)

- IP address (IP アドレス): デフォルトの IP アドレスは「192.168.1.1」です。ルーターの IP アドレスを変更できます。
- Subnet Mask (サブネットマスク): デフォルトのサブネットマスクは「255.255.255.0」です。

### DHCP

- DHCP Server (DHCP サーバー): デフォルトでは、DHCP サーバーは「ON (オン)」に設定されています。
- Domain Name (ドメイン名): ワイヤレスルーターのドメイン名を入力します。
- Starting IP Address (開始 IP アドレス): IP アドレス範囲を指定できます。デバイスを接続するために割り当てる IP アドレスの開始 IP アドレスを入力します。  
注記: 「Auto Setting (自動設定)」が選択されている場合は、このオプションをスキップします。
- Ending IP Address (終了 IP アドレス): IP アドレス範囲を指定できます。デバイスを接続するために割り当てる IP アドレスの最後の IP アドレスを入力します。  
注記: 「Auto Setting (自動設定)」が選択されている場合は、このオプションをスキップします。
- Lease Time (リース時間): 割り当てた IP アドレスが無効になる秒数を指定します。この時間制限に達すると、DHCP サーバーは新しい IP アドレスを割り当てます。

### Manual IP Assignment(手動 IP 割り当て)

ドロップダウンリストからクライアントの MAC アドレスを選択します。クライアントデバイスの固定 IP アドレスを割り当てます。「Add/Delete(追加 / 削除)」欄で  を押して、クライアントを一覧に追加します。

[Apply(適用)] を押して設定を保存し、ルーターを再起動します。

## 6.3 WAN 設定

インターネットポートのワイドエリアネットワーク(WAN)設定を表示したり設定できます。非武装地帯(DMZ)サーバーを設定したり、最大伝送ユニット(MTU)サイズを変更できます。



### 6.3.1 Internet (インターネット)



- **Connection Type(接続タイプ)**:インターネットサービスプロバイダタイプを選択します。次のオプションがあります:動的 IP、PPPoE、PPPoA、L2TP、および、PPTP。
- **WAN IP**:デフォルトでは、IP アドレスは ISP から自動的に取得します。
- **WAN DNS**:デフォルトでは、DNS アドレスは ISP から自動的に取得します。
- **MTU Value(MTU 値)**「Maximum Transmit Unit (MTU)(最大伝送ユニット(MTU))」は、インターフェースがフラグメント化することなく伝送できる最大サイズのパケットを定義します。MTU 値を変更するのは、ISP 接続のために必要な場合だけです。
- **MAC Clone(MAC クローン)**:ルーターは、固有として定義した MAC(媒体アクセス制御)アドレスを使用できます。これは、インターネットプロバイダがインターネットにアクセスするために 1つの MAC アドレスをしか認証しない場合に使用します。

[Apply(適用)] を押して設定を保存し、ルーターを再起動します。

### 6.3.2 Port Trigger (ポートトリガー)

インターネットアプリケーションによっては、サーバーと LAN ホストの通信のためにポートを交互に使用します。これらのアプリケーションを使用したい場合は、ポートトリギリング表で、トリガーする(送信)ポートと交互に使用する受信ポートを入力してください。ルーターが受信パケットを指定された LAN ホストに転送します。

Service	Trigger Port	Incoming Port	TCP/UDP	Add/Delete
			TCP	+

- Service(サービス):「Port Trigger(ポートトリガー)」を有効にして、サービスを追加します。
- Trigger Port(トリガーポート):サービスのポート番号を入力します。
- Incoming Port(受信ポート):トリガーポート範囲の開始ポート番号と終了ポート番号を入力します。
- TCP/UDP:プロトコルを選択します。
- +:サービスを追加します。

### 6.3.3 Port Forwarding (ポート転送)

この機能を使って、IP ゲートウェイ経由でウェブサーバーまたは FTP サーバーを構築することができます。有効な IP アドレスを入力してください。(インターネットサーバーが正常に動作するために、静的 IP アドレスを設定する必要がある場合があります。)セキュリティを強化するために、インターネットユーザーはサーバーと通信できますが、実際には接続されていません。パケットはルーター経由で転送されます。

Service	Port Range	Local IP	Local Port	TCP/UDP	Add/Delete
				Both	+

- Service(サービス):「Port Forwarding(ポート転送)」を有効にしてサービスを追加します。
- Port Range(ポート範囲):ポート範囲を入力します。
- Local IP(ローカル IP):インターネットユーザーがアクセスできるようにしたいサーバーの LAN IP アドレスを入力します。

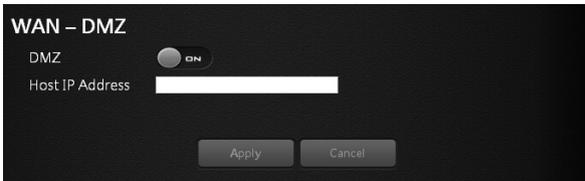
- Local Port(ローカルポート): 転送されたパケットを受信する特定のポートを入力します。
- TCP/UDP: 必要なプロトコルを選択します。
- : サービスを追加します。

### 6.3.4 DMZ

ルーターはいくつかのアプリケーションを認識して、正しく動作するようにプログラムされています。しかしながら、その他のアプリケーションは正しく動作しないことがあります。ローカルコンピュータの IP アドレスをデフォルト DMZ サーバーとして入力すれば、ローカルコンピュータでアプリケーションを正常に実行できる場合があります。DMZ(非武装地帯)を使用して、多くの個別ポート転送規則を指定する必要を取り除きます。ただし、ローカルデバイス上のすべてのポートが露出するので、ローカルデバイスは攻撃を受けやすくなります。

#### 警告:

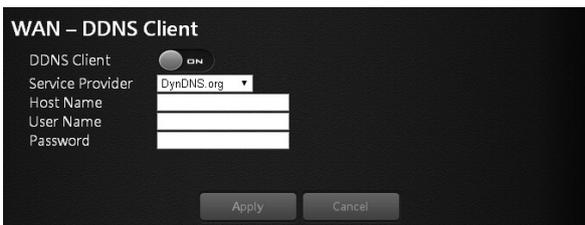
DMZ サーバーにはセキュリティリスクがあります。デフォルト DMZ サーバーとして設計されているコンピュータでは、ファイアウォール保護の多くが失われるので、外部攻撃の脅威にさらされます。悪用すれば、DMZ サーバーコンピュータを使用して、ネットワーク上のその他のコンピュータを攻撃できます。



- Host IP Address(ホスト IP アドレス): DMZ を有効にする IP アドレスを選択します。

### 6.3.5 DDNS

DDNS をセットアップすれば、DDNS サービス経由でネットワークの外部からルーターにアクセスできます。



- Service Provider(サービスプロバイダ):DDNS を有効にして DDNS のサービスプロバイダを選択します。
- Host Name(ホスト名):ホスト名を入力します。
- User Name(ユーザー名):アカウントのユーザー名を入力します。
- Password(パスワード):DDNS アカウントのパスワードを入力します。

[Apply(適用)] を押して設定を保存し、ルーターを再起動します。

## 6.4 QoS 設定



### QoS

Gaming Boost ウェブページを追加します。

- Gaming Boost: Gaming Boost を有効または無効にします。

### Bandwidth (帯域幅)

ルーターは Gaming Boost にネイティブ対応します。Gaming Boost はインターネットトラフィックを特定して、インテリジェントに管理します。オンラインゲームやビデオゲームコンソールにより広い帯域幅を自動的に割り当てるので、ゲーマーはより安定したスムーズなゲームプレイを楽しむことができます。適切な帯域幅を設定して、最高のゲーミングおよびストリーミング品質を確保してください。

1. [Speed Test(速度テスト)] を押して、実際のアップリンク速度とダウンリンク速度を確認します。
2. アップリンクとダウンリンクの値を入力します。

注記: 最適な性能を達成するために、クライアントとルーターをネットワークケーブルで接続してください。

### Priority (優先順位)

表にはルーターに接続されているデバイスが一覧表示されます。[Refresh Status(ステータスの更新)] を押して最新情報を取得します。

ドロップダウンリストから、帯域幅を割り当てる接続されているデバイスの優先順位を選択します。

## 6.5 Parental Control（ペアレンタルコントロール）

「Parental Control(ペアレンタルコントロール)」で、クライアントのネットワーク使用の時間制限を設定して、インターネットへのアクセス時間を管理できます。



- Enable Parental Control(ペアレンタルコントロールを有効にする):デフォルトは「OFF(オフ)」です。ボタンを切り替えてサービスを有効にします。
- Client Information(クライアント情報):ネットワークの使用を管理したいクライアントを選択します。
- Schedule(スケジュール):時間管理表内で時間制限をセットアップします。🔊を押すと「時間管理」が開きます。ここで、ネットワークにアクセスできる時間をスケジュールしたり選択を解除します。緑色の丸🟢はネットワークにアクセスできることを意味します。灰色の丸🟡はネットワークにアクセスできないことを意味します。
- 🗑️:クライアントのプロファイルを追加したり削除します。

## 6.6 Firewall（ファイアウォール）

ルーターはネットワーク用のファイアウォールを提供します。



### Firewall(ファイアウォール)

- Firewall(ファイアウォール):ファイアウォールを有効または無効にします。
- Ping Block(ピングブロック):ICMP ピングブロックを有効または無効にします。
- DoS Protection(DoS 保護):ネットワークを DoS(サービス拒否)攻撃から保護します。ただし、これはルーターの性能に影響することがあります。
- Port Scan Block(ポートスキャンブロック):ネットワークをポートスキャン攻撃から保護します。

### Access Block List(アクセスブロック一覧)

必要な場合は、特定のデバイスのネットワークへの接続を拒否できます。

1. ドロップダウンリストからデバイスを選択します。
2.  を押して一覧に追加します。

[Apply(適用)] を押して設定を保存し、ルーターを再起動します。

## 6.7 USB Application (USB アプリケーション)

USB Application(USB アプリケーション)機能は USB ストレージの状態と USB プリンタの状態に関する情報を提供します。また、USB ストレージサーバー、メディアサーバー、ダウンロードエージェントを設定できます。

フラッシュドライブや外付けハードドライブなどの USB ストレージデバイスを、ルーターの背面にある USB ポートに差し込みます。ストレージデバイスにアクセスするには、コンピュータがルーターに接続されていなければなりません。ネットワークドライブを割り当てずれば、コンピュータ上に標準ドライブとして表示されるので、簡単にアクセスできます。



### USB Storage Status(USB ストレージステータス)

接続されているデバイスの情報が表示されます。🔄を押して USB デバイスを安全に取り外します。[Refresh Status(ステータスの更新)]を押してステータスを更新します。

### USB Printer Status(USB プリンタステータス)

接続されているデバイスの情報が表示されます。[Refresh Status(ステータスの更新)]を押してステータスを更新します。

### USB Storage Server(USB ストレージサーバー)

USB ストレージサーバーを有効または無効にします。

- Account(アカウント):USB ストレージサーバーにアクセスするアカウントを指定します。
- Password(パスワード):USB ストレージサーバーにアクセスするパスワードを指定します。

### Media Server(メディアサーバー)

- Media Server Name(メディアサーバー名):メディアサーバーを有効にして、メディアサーバー名を指定します。

## 6.8 Administration (管理)



### 6.8.1 Router Status (ルーターステータス)

ここに、ルーターステータスと使用情報が表示されます。

1. **Advanced (詳細) > Administration (管理) > Router Status (ルーターステータス)**の順に選択します。
2. 情報が表示されます。

### 6.8.2 Operation Mode (動作モード)

「Operation Mode (動作モード)」ページで、ネットワーク用の適切なモードを選択できます。



動作モードをセットアップする。

1. **Advanced (詳細) > Administration (管理) > Operation Mode (動作モード)**の順に選択します。
2. 次の動作モードから選択します：
  - ワイヤレスルーターモード(デフォルト): ワイヤレスルーターモードでは、ルーター機能が、ローカルネットワーク上のデバイス向けにインターネットアクセスを提供します。
  - リピーターモード: ワイヤレスリピーターモードでは、スマートデバイス向けにワイヤレスアクセスを提供します。

### 6.8.3 Set Password (パスワードの設定)

ルーターにログインするためのデフォルトのパスワードとユーザー名を変更できません。このパスワードはワイヤレスアクセスのために使用するパスワードではありません。

**Set Password**

Router Login Name

Old Password

Set Password   unmask

Repeat New Password   unmask

(Note : At least 5 characters are required for all fields)

新しいパスワードとユーザー名を設定します。

1. **Administration (管理) > Set Password (パスワードの設定)**の順に選択します。
2. Router Login Name (ルーターログイン名): ルーターの新しいログイン名を入力します。デフォルトは「admin」です。
3. Old Password (古いパスワード): デフォルトのパスワードが表示されます。または、前に設定したパスワードを入力します。
4. Set Password (パスワードの設定): ルーターの新しいパスワードを入力します。
5. Repeat New Password (新しいパスワードを再入力する): ルーターの新しいパスワードを再入力してもう一度確認します。
6. [Apply (適用)] を押して設定を変更します。ルーターを再起動して設定を有効にします。

### 6.8.4 Firmware Upgrade (ファームウェアアップグレード)

ルーターファームウェアはフラッシュメモリに保管されています。新しいファームウェアがあるかどうかを確認して、製品を更新できます。



新しいファームウェアを確認してルーターを更新する：

1. **Administration (管理) > Firmware Upgrade (ファームウェアアップグレード)** の順に選択します。
2. [Check & Update (確認 & 更新)] を押します。サーバー上に新しいファームウェアがある場合は、次のメッセージが表示されます。「New firmware available and download process initiating (新しいファームウェアがあります。ダウンロード処理を開始しています)」。
3. [OK] を押します。新しいファイアウォールのダウンロードを開始します。

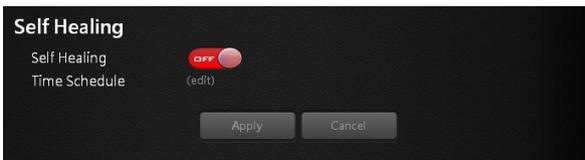
警告：ファームウェアが破損する危険を防止するために、ルーターの電源を切断したり、アップグレード処理を中断しないでください。

### Manual Update (手動更新)

ルーター用の新しいファームウェアを手動で更新するには、[Select Files (ファイルの選択)] を押して、次に [Select & Update (選択 & 更新)] を押します。

## 6.8.5 Self Healing (セルフヒーリング)

セルフヒーリング機能は、ルーターを自動的に再起動する方法です。



**Advanced (詳細) > Administration (管理) > Self Healing (セルフヒーリング)** の順に選択します。

- Self Healing (セルフヒーリング)：ボタンを押してこの機能をオン / オフにします。
- Time Schedule (タイムスケジュール)：[Edit (編集)] を押して、セルフヒーリングの時間を設定します。テーブル内で、このボタンを押して、ルーターを自動的に再起動する時間を選択します。

## 6.8.6 Restore / Save (復元 / 保存)

ルーターの構成設定はルーター内の設定ファイルに保管されています。このファイルをコンピュータにエクスポートしたり、復元したり、または、工場出荷時のデフォルト設定にリセットできます。



### Restore to Factory Default Setting(工場出荷時のデフォルト設定にリセットする)

現在の設定を消去して、デフォルト設定を復元できます。

1. **Advanced**(詳細) > **Administration**(管理) > **Restore/Save**(復元 / 保存)の順に選択します。
2. **Restore**(復元) ボタンを押します。

工場出荷時のデフォルト設定が復元されます。ユーザー名は「admin」、パスワードは「admin」、LAN IP アドレスは 192.168.1.1 です。

ルーターの背面にある [Reset(リセット)] ボタンを 10 秒を超えて押し続けて工場出荷時のデフォルト設定を復元することもできます。

### LED Indicator Variations(LED インジケータの確認)：



### Exporting Router Configurations(ルーター設定をエクスポートする)

1. **Advanced**(詳細) > **Administration**(管理) > **Restore/Save**(復元 / 保存)の順に選択します。
2. **Export**(エクスポート) ボタンを押します。

現在の設定のコピーが指定した場所に保存されます。

### Importing Router Configuration(ルーター設定をインポートする)

1. **Advanced**(詳細) > **Administration**(管理) > **Restore/Save**(復元 / 保存)の順に選択します。
2. **Select Files**(ファイルの選択) ボタンを押します。
3. **Upload**(アップロード) ボタンを押します。

ファイルがルーターにアップロードされて、ルーターが再起動します。

## 6.8.7 System Log (システムログ)

ログは、アクセスしたウェブサイト、または、アクセスを試みたウェブサイト、および、その他のルーターアクションの詳細記録です。

```

System Log
System Time      9/10/2015 17:37:24
Operation Time   0 day 1 hours 47 minutes 9 seconds

Log Information
Jan  1 00:00:39 (none) syslog.info syslogd start
Jan  1 00:00:41 (none) daemon.info dnsmasq[3226]
Jan  1 00:00:43 (none) daemon.info dnsmasq[3411]
Jan  1 00:00:50 (none) user.warn igmpproxy[3414]
Jan  1 00:00:58 (none) daemon.info hostapd: ath1
Jan  1 00:00:58 (none) user.warn igmpproxy[3414]
Jan  1 00:01:00 (none) daemon.info hostapd: ath0
Jan  1 00:01:00 (none) daemon.info hostapd: ath0
  
```

1. **Advanced (詳細) > Administration (管理) > System Log (システムログ)** の順に選択します。
2. ネットワークアクティビティの履歴を表示できます。

[Save (保存)] を押して、イベントログのコピーをデバイスに保存します。[Restore (復元)] を押してイベントログをクリアします。

## 第7章 ASRock ルーターアプリ

ASRock ルーターアプリで ASRock G10 Gaming Router を制御できます(ルーター設定、家庭電気製品の遠隔制御、ルーターの外付けストレージへのアクセスなど)。

このアプリケーションを使用する前に、次の事項を確認してください：

- ウェブブラウザ経由でルーターのセットアップウィザードを実行しています。詳細については第4章「セットアップウィザード」を参照してください。
- ASRock G10 Gaming Router は最新のファームウェアに更新されました。第6章の「ファームウェアの更新」を参照してください。

### 7.1 登録

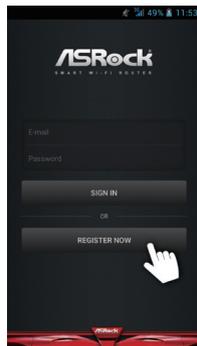
ASRock ルーターアプリをスマートフォンまたはタブレットにダウンロードしてインストールします。

初めてのユーザーはアカウントを登録してください。

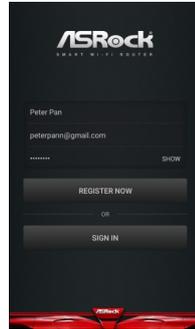
1. [ASRock Router app(ASRock ルーターアプリ)] をタップして起動します。



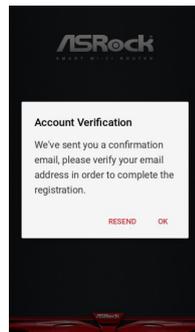
2. [REGISTER NOW(今すぐ登録)] をタップします。



- 名前、電子メールアドレス、およびパスワードを入力します。パスワードを表示したい場合は、[Show(表示)] をタップします。
- [REGISTER NOW(今すぐ登録)] をタップして続行します。



- 確認の電子メールが登録した電子メールアドレス宛に送信されます。電子メールを確認してアカウントを有効にしてください。



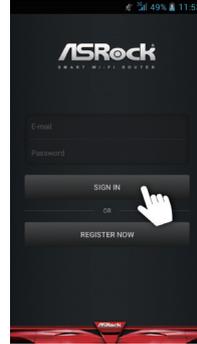
## 7.2 サインインする

アプリにサインインする前に、スマートフォンまたはタブレットがルーターにワイヤレス接続されていることを確認してください。詳細については第3章にある「ワイヤレスネットワーク」を参照してください。

注記: セットアップウィザードまたはダッシュボードでSSIDとパスワードを変更した場合は、新しいSSIDとパスワードを使用します。

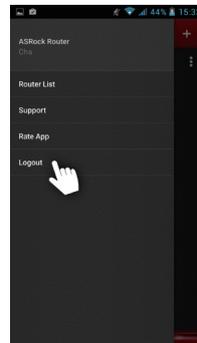
### アプリにサインインする

1. [ASRock Router app (ASRock ルーターアプリ)] をタップして起動します。
2. [SIGN IN (サインイン)] をタップします。
3. 電子メールアドレスとパスワードを入力します。



### アプリからログアウトする

1. アプリからログアウトする場合は、左上隅にある [Settings (設定)] アイコンをタップします。
2. [Logout (ログアウト)] をタップします。

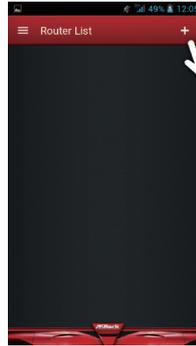


## 7.3 ルーターを追加する

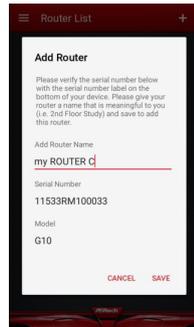
アプリに正常にサインインすれば、「Router List(ルーター一覧)」ページでルーターを追加できます。

*注記:アプリでルーターを追加する前に、スマートフォンまたはタブレットがルーターに正常にワイヤレス接続されていることを確認してください。*

1. 右上隅にある追加アイコン [+] をタップします。



2. 一覧表示されているシリアル番号を確認して、ルーターの底部に記載されている番号と同一かどうかを確かめます。
3. ルーターの名前を変更します。
4. [SAVE(保存)] をタップしてルーターを一覧に追加します。



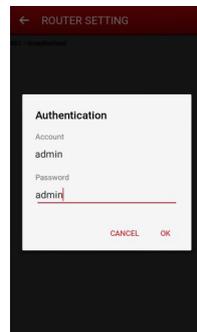
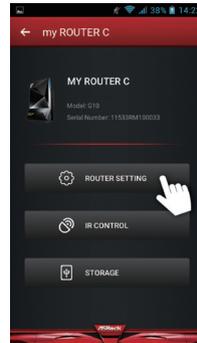
5. ルーターが正常に追加されたら [OK] をタップします。
6. 「Router List(ルーター一覧)」に追加したルーターが表示されます。



## 7.4 ルーター設定

「Router Setting(ルーター設定)」でルーターの設定を変更できます。

1. 「Router List(ルーター一覧)」で設定するルーターを選択します。
2. [ROUTER SETTING(ルーター設定)]をタップしてブラウザを開き、「Dashboard(ダッシュボード)」ページを開きます。
3. ユーザー名とパスワードを入力してログインします。[OK]をタップします。  
*注記:デフォルトのアカウントとパスワードは両方とも「admin」です。詳細については第4章にある「セットアップウィザード」を参照してください。*
4. ルーターの設定を設定します。詳しい説明については、第5章と第6章を参照してください。

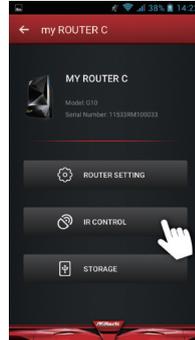


## 7.5 赤外線制御

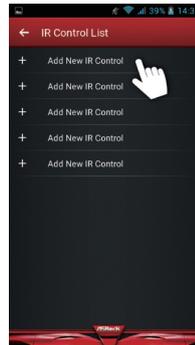
IR Control (赤外線制御)機能によって、お使いのデバイスがその他の赤外線デバイスのコードを学習できます。スマートフォンまたはタブレットを家庭電気製品のユニバーサルリモートコントローラに変えます。

次の手順に従って、リモコンの赤外線信号を学習します。

1. [IR Control (赤外線制御)] をタップします。



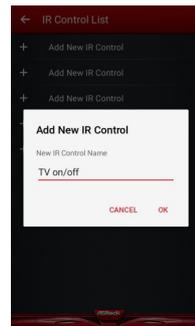
2. 「IR Control List (赤外線制御一覧)」で [Add New IR Control (新しい赤外線制御の追加)] をタップします。それぞれのルーターに最大 5 つのコマンドを追加できます。



3. 「IR Control (赤外線制御)」の名前を変更します。

注記: 例えば、リモコン上のテレビオン / オフボタンの信号を学習したい場合は、「IR Control Name (赤外線制御名)」に「TV on/off (テレビオン / オフ)」という名前を付けることができます。こうすることで、機能の内容が分かるようになります。

4. [OK] をタップします。



- [LEARN(学習)] をタップします。  
ルーターの前面にある LED インジケータが明るい青色で点滅します。



- リモコンを G10 ルーターの前面パネルの方向に向けて(10 cm 以内)、リモコン上のボタンを押します。信号が正常に学習されると、前面にある LED インジケータが明るい青色で点灯します。
- [TEST(テスト)] をタップして、コマンドがコピーされたかどうかを確認できます。



[LEARN(学習)] を  
タップします。



学習して  
います  
(約 15 秒)



完了  
(約 5 秒)

または



失敗  
(2 回点滅  
します)

- [SAVE(保存)] をタップして設定を保存します。[CLEAR(クリア)] をタップして学習したコマンドをクリアします。
- これで、モバイルデバイスを使用してルーターを操作し、家庭電気製品を制御できます。



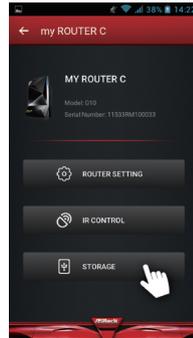
## 7.6 ストレージ

このアプリを使って、G10 ルーターに接続されている USB ストレージデバイス内のファイルにアクセスできます。

1. USB ストレージデバイスがルーターの USB ポートに正しく取り付けられていることを確認してください。



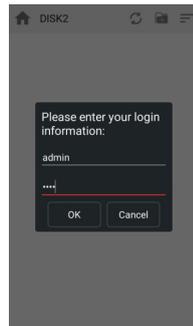
2. [STORAGE(ストレージ)] をタップします。



3. ストレージログインユーザー名とパスワードを入力します。[OK] をタップします。  
デフォルトのユーザー名は「admin」です。デフォルトのパスワードは「1234」です。  
「ROUTER SETTING(ルーター設定)」でデフォルトのユーザー名とパスワードを変更できます。

注記: ストレージユーザー名とパスワードを変更するには、ROUTER SETTING(ルーター設定) > USB > Advanced(詳細)の順に進んで、「USB Storage Server(USB ストレージサーバー)」セクションにあるフィールドに新しいアカウントとパスワードを入力します。詳細については第 6 章にある「USB アプリケーション」を参照してください。

4. ディスクをタップしてディスクを開き、ファイルにアクセスします。



## 第8章 トラブルシューティング

このセクションでは、いくつかの一般的な問題を解決する方法について説明します。

### 8.1 ネットワークを再起動する方法

ネットワークを再起動する必要がある場合は、次の手順に従います：

1. モデムの電源を切断して取り外します。
2. ルーターの電源を切断します。
3. モデムを接続して電源を入れます。
4. ルーターの電源を入れて待ちます。

### 8.2 ワイヤレス設定

コンピュータのワイヤレス設定とルーターのワイヤレス設定が完全に一致することを確認してください。ルーターとワイヤレスコンピュータのワイヤレスネットワーク名 (SSID) とワイヤレスセキュリティ設定は完全に一致しなければなりません。

「Advanced Wireless Settings (詳細ワイヤレス設定)」画面でアクセス一覧をセットアップした場合は、それぞれのワイヤレスコンピュータの MAC アドレスをルーターのアクセス一覧に追加しなければなりません。

### 8.3 ルーターへの電源投入時の標準的な LED 挙動

ルーターに電源を投入すると、次のイベント・シーケンスが発生します：

					
濃い青色で点滅	濃い青色で点灯	黄色で点滅	黄色で点灯	明るい青色で点滅	明るい青色で点灯
起動しています	インターネットに接続されています	ADSL モデムが検出されません / WPS 接続に失敗しました	モデムが検出されましたが、インターネット接続がありません	WPS 対応デバイスに接続しています	WPS に接続されています

## 8.4 ルーターにログインできない場合

ローカルネットワーク上のコンピュータまたはワイヤレスデバイスからルーターにログインできない場合は、次の事項を確認してください：

- イーサネット接続したコンピュータを使用している場合は、コンピュータとルーターのイーサネット接続が動作しているかどうかを点検してください。
- ワイヤレス接続したコンピュータまたはワイヤレスデバイスを使用している場合は、コンピュータとワイヤレスデバイスのワイヤレス SSID 接続が動作しているかどうかを点検してください。
- ルーターの IP アドレスが変更され、現在の IP アドレスが分からない場合は、ルーターの設定を工場出荷時のデフォルト設定に戻します。これによってルーターの IP アドレスを 192.168.1.1 に設定します。
- 正しいログイン情報を使用していることを確認してください。デフォルトのユーザー名は「admin」です。デフォルトのパスワードは「admin」です。この情報を入力する際には、Caps Lock(キャプスロック)がオフになっていることを確認してください。

## 8.5 インターネットにアクセスできない場合

ルーターにアクセスできるものの、インターネットにアクセスできない場合は、ルーターがインターネットサービスプロバイダ(ISP)から IP アドレスを取得できるかどうかを確認してください。ISP が固定 IP アドレスを提供する場合を除き、ルーターは ISP からの IP アドレスが必要です。

WAN IP アドレスを確認する：

1. ネットワークに接続されているコンピュータまたはワイヤレスデバイスからウェブブラウザを起動します。
2. 外部サイトを選択します(例えば [www.asrock.com.tw](http://www.asrock.com.tw) など)。
3. `asrock.router` または `192.168.1.1` と入力します。ログイン画面が表示されます。
4. ルーターのユーザー名とパスワードを入力します。デフォルトのユーザー名は「admin」です。デフォルトのパスワードは「admin」です。
5. ADVANCED(詳細) > Next(次へ) ボタンの順に押します。「ADVANCED(詳細)」ホームページが表示されます。
6. インターネットポート用に有効な IP アドレスが表示されているかどうかを確認します。0.0.0.0 と表示される場合は、ルーターが ISP から IP アドレスを取得していないことを意味します。ルーターが ISP から IP アドレスを取得できない場合は、ネットワークを再起動して、ケーブルまたは DSL モデムが新しいルーターを認識するように強制する必要があります。

ルーターが ISP から IP アドレスを取得できない場合は、次のいずれかの問題が考えられます：

- インターネットサービスプロバイダ (ISP) でログインプログラムが必要なことがあります。
- ISP でログインが必要な場合は、ログイン名とパスワードの設定が間違っていることが考えられます。
- ISP がコンピュータのホスト名を確認します。
- ISP インターネットに接続するために 1 つのイーサネット MAC アドレスの使用しか許可されていない場合は、コンピュータの MAC アドレスを確認します。次のいずれかの措置を施します：

- ISP に、新しいネットワークデバイスを購入したことを連絡して、ルーターの MAC アドレスを使用するように依頼します。

- ルーターを設定して、コンピュータの MAC アドレスをクローンします。

## 8.6 ワイヤレス接続

ルーターにワイヤレス接続できない場合は、問題を特定してください：

お使いのワイヤレスデバイスまたはコンピュータがワイヤレスネットワークを検出しますか？

- ルーターの SSID ブロードキャストを無効にすると、ワイヤレスネットワークが隠されて、ワイヤレスクライアントのスキャンングリストに表示されません。
- ルーターの SSID ブロードキャストを無効にしていない場合は、ウェブ GUI からダッシュボードの Wi-Fi オン / オフボタンを確認してください。オフの場合は、ダッシュボードにある Wi-Fi オン / オフボタンを押して、ルーターワイヤレス機能をオンに戻すことができます。

ワイヤレスデバイスがネットワークを検出するものの、信号が弱い場合は、その状態を確認します。

- ルーターがコンピュータから離れすぎていたり、近すぎませんか？コンピュータをルーターの近くに置いてください。ただし、少なくとも 2m 離します。信号が強くなるかどうか確認します。

## 8.7 工場出荷時のデフォルト設定を復元する

ルーターを工場出荷時設定に戻すことができます。ペーパークリップの端、または、同様のものを使って、ルーターの背面にある [Reset (リセット)] ボタンを少なくとも 10 秒間押し続けます。

**Advanced (詳細) > Administration (管理) > Restore/Save (復元 / 保存)** の順に進んで、[Restore (復元)] を押します。

## 付録 - 工場出荷時デフォルト設定

ルーターを、次の表に記載されている工場出荷時設定にリセットして戻します。

機能		デフォルトの挙動
ルーターログイン	ユーザーログイン URL	192.168.1.1 または ASRock.router
	ユーザー名	admin
	ログインパスワード	admin
インターネット接続	WAN MAC アドレス	デフォルトのハードウェアアドレスを使用します。
	WAN MTU サイズ	1436
	ポート速度	オートセンシング
ローカルネットワーク (LAN)	LAN IP	192.168.1.1
	サブネットマスク	255.255.255.0
	DHCP サーバー	有効にする
	DHCP 範囲	192.168.1.2 ~ 192.168.1.254
	DHCP 開始 IP アドレス	192.168.1.2
	DHCP 終了 IP アドレス	192.168.1.254
ワイヤレス	ワイヤレス機能	有効にする
	ワイヤレス名	ルーターラベルを参照してください。
	Security (セキュリティ)	WPA2-AES
	SSID をブロードキャスト	有効にする
	国 / 地域	地域によって異なります
	RF チャンネル	2.4GHz/5GHz 向けの自動
	動作モード	ルーターモード: 2.4GHz で最大 800Mbps, 5GHz で 1733Mps

## 付録 - 仕様

寸法	G10 ルーター	266.5 x 184 x 82 mm
	H2R	115 x 35 x 17.3 mm
重量	G10 ルーター	620g
	H2R	43g
ワイヤレス規格	802.11a/b/g/n/ac	
周波数帯	2.4GHz、5GHz 同時	
ワイヤレス速度	2.4GHz:800Mbps 5GHz:1733Mbps	
アンプ	4 x 2.4GHz アンプ 4 x 5GHz アンプ 8 x 低ノイズアンプ	
ワイヤレスセキュリティ	WPA、WPA2、Mixed、WPS	
ワイヤレスアクセススケジューリング	特定の日と時間	
ワイヤレス TX 電力調整	0~100%	
アンテナ	8 x 内部高性能アンテナ	
ポート	1 x RJ45 10/100/1000 WAN ポート(WAN ポート) 4 x RJ45 10/100/1000 LAN ポート(LAN ポート) USB ストレージ / プリンタサーバー用 2 x USB 3.0 ポート	
機能	イーージーセットアップ ゲストワイヤレスネットワーク(最大 6 追加) ペアレンタルコントロール セルフヒーリング スマート Gaming Boost ビームフォーミング MU-MIMO APP クラウドサービス	
Power Source(電源)	モデル:アジアパワーデバイス WA-36A12R 入力:100-240V~ 50/60Hz 0.9A 最大 出力:12Vdc / 3A	
保証	1 年間	
パッケージの内容	AC2600 G10 Gaming Router H2R (HDMI 2-in-1 ルーター) 12V 電源アダプタ ネットワーク RJ45 ケーブル Micro USB ケーブル HDMI ケーブル クイックインストールガイド	
動作温度	0° to 40° C (32° to 104° F)	
動作湿度	最大 90% の相対湿度、結露なし	
証明書	FCC、IC、CE	